

第 2 回宇治市産業振興会議（要旨）

日 時	令和 2 年 12 月 10 日（木） 15:00～17:00
場 所	宇治市産業会館 1 階 多目的ホール
出席委員	白須正（会長）、川勝健志（副会長）、有馬透、池村隆兆、紀和憲、水口大輔、若林哲 計 7 名
議事要旨	<p>1．開 会</p> <p>2．会長あいさつ</p> <p>3．議 事</p> <p>（ 1 ）宇治市産業戦略の進捗状況について （令和元年 12 月～令和 2 年 11 月） 事業のしやすい環境づくり</p> <p>（委 員）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工業用地について、用地の確保の目処、具体的なヒアリング状況について差し支えない範囲で教えてほしい。 <p>（事務局）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市計画マスタープラン改訂等に合わせ、産業用地の創出に向けて、関係課と調整等を進めていきたい。 <p>（委 員）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市独自の補助金等の周知方法について教えてほしい。 <p>（事務局）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇治市政だより、宇治商工会議所の所報のほか、宇治 NEXT ホームページへの掲載、宇治 NEXT のフェイスブックやメーリングリストを活用した情報発信を実施している。 <p>（委 員）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇治 NEXT が開設されて 1 年経過し、その反響について教えてほしい。フェイスブックやホームページ等のアクセス数を伸ばすための積極的な活用方法について教えてほしい。 <p>（事務局）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業訪問した際には「産業支援ガイドブック」をもとに支援メニューを案内させていただいた結果、新たに補助金を活用される企業様が増えるなどしており、少しずつ宇治 NEXT が認知されてきていると実感している。SNS を活用した情報発信は即時に情報を発信できるメリットがあることから引き続き有効に活用していきたい。 <p>（委 員）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業訪問だけでなく、宇治 NEXT にも来てもらえるよう、活動内容のブラッシュアップを続けてほしい。

	<ul style="list-style-type: none"> ・工業用地の確保は、市内全体で取り組んでほしい。京都南部の自治体は企業誘致に力を入れており、宇治市が埋もれないように関係課と連携して進めてほしい。 <p style="text-align: center;">市内産業の成長支援</p> <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・低利融資制度の融資利率が引き下げられて 1.3%となったことについては好評であるため、引き続き制度設計をお願いしたい。 <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍において、セミナーはWEB形式とするなど、開催方法を工夫して市内中小企業を支援してほしい。 <p style="text-align: center;">人材不足への対応</p> <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナの影響により、人材不足から職不足に変わりつつある中、府においても京都未来塾などマッチング支援に取り組んでおり、今後も様々な角度からのマッチング支援が必要。 <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合同企業説明会の概要について教えてほしい。 <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇治市主催の事業で、市内製造業を対象としており、人材確保をお考えの企業に、ご参加いただいている。昨年度はコロナの影響により中止したが、過去3回開催し、がありそれぞれ15社参加いただいている。参加者の募集については近畿圏内の大学に案内したり、WEB、鉄道広告を活用して広報し、求職者と企業とのマッチングの促進に努めている。 <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すごくよい取り組みであると思うので、今後協力できるところはさせていただきたい。 <p style="text-align: center;">企業間や産学交流の推進</p> <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大手メーカーとの個別商談会の開催は良い取組みだと思う。参加企業数はもっと多くてもよいと思う。 <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大手メーカーからは具体的な要望に応えられる企業に限定し、参加してほしいとの要望であったため、参加企業数を限定的とした。参加企業は継続して商談を進めている状況。
--	--

	<p>市内産業の情報発信</p> <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇治灯りの道の参加者数はどのくらいか。イベント開催期間中は出店なども出されたのか、また、イベント開催にあたり商店街との調整は行ったのか教えてほしい。 <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍であるため、大々的に宣伝は行わなかった。ライトアップがあることは近隣の商店街さんにも事前にご案内させていただき、可能な限りお店を開けて頂ければ、お店にも寄られるのではないかというお話をさせていただいた。参加人数は集約中のため、数字は出ていない状況。 <p>事業の担い手の確保</p> <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ベンチャー企業育成工場について具体的に教えてほしい。 <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ベンチャー育成工場はものづくり業のスタートアップ企業を支援する施設で、7年間入居いただける。入居期間満了後も宇治市内に立地してもらうために用地の紹介を行うなどして、市内定着に向けて取組んでいる。市外への流出防止が課題となっている。 <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「うじらぼ」について今後、大いに盛り上がっていかれると思っている。また、うじらぼにもインキュベーションマネージャーのような方が定期的に駐在できればより魅力的になると思う。 <p>(2) 宇治市における新型コロナウイルス対策関連の事業者支援の状況について</p> <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナの影響によりBCP(事業継続力強化計画)の策定が急務だが、企業の関心が低いと意識づけにつながる取組が必要。 <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・BCP計画については商工会議所として策定作業を行っており、今後京都府へ提出予定。策定後はBCP普及に努めていきたい。 <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産業戦略の評価もコロナ前後で変わってくる。コロナ後に備えて、今からどれだけ支援できるのか、非接触経済にどう対応するのか、その視点を持つべき。
--	---

	<p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナの影響は来年まで続くと予想しており、継続した企業支援について来年度予算にも反映してほしい。 <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍において、新しい取組やイノベーションを起こせるかどうか重要。現状維持のための補助金から、新たな取組に対する補助金へと、支援メニューの性質も変わってくるが、企業の生の声を聞き、ニーズに合う支援をすることが重要。 <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナをきっかけに、支援施策の情報を本当に必要としておられる会員に届けることが重要であると痛感しており、取組を継続している。 <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍における事業者支援は長期化すると思うが、事業者の実態を正確に把握し、これからの取組をさらに進めてほしい。